

短寿命 RI 利用研究シンポジウム プログラム (2023. 7. 28 現在)

日程		11:00-13:00	13:00-13:30	13:30-14:30	14:50-15:50	16:10-17:10	17:15-18:25	18:30-
8/2 (水)		受付	開会の挨拶 尾上阪大理事 大月研究振興戦略官 山下福島医大副学長 富山阪大 IRS 機構長	基調講演 座長:深瀬浩一 羽場宏光 渡部直史	核医学 1 座長:樺山一哉 小川美香子 上原知也 眞鍋史乃	RI 利用研究 1 座長:神田浩樹 秋山和彦 河地有木 武田伸一郎	ポスター セッション	懇親会 ミネルバ
	9:00-10:20	10:40-11:40		13:00-14:20	14:40-15:40	15:50-16:20	16:20-16:30	16:40-
8/3 (木)	RI 製造供給 座長:神田浩樹 中野貴志 鷲山幸信 前田茂貴 塚田和明	核医学 2 座長:白神宜史 木村寛之 小川数馬 小野正博	昼 休 み	核医学 3 座長:渡部直史 稲木杏吏 高橋和弘 吉井幸恵	RI 利用研究 2 座長:菊永英寿 佐藤 涉 中瀬正彦 三宅泰斗	パネルディスカッション 進行:鷲山幸信 北岡麻美 篠原 厚 中野貴志 藤岡 直 山下俊一 渡部浩司	閉会の挨拶 中野阪大 RCNP センター長	核物 見学

8月2日(水)

開会の挨拶(13:00-13:30)

- ・ 尾上 孝雄 (大阪大学 理事)
- ・ 大月 光康 (文部科学省研究振興局 研究振興戦略官)
- ・ 山下 俊一 (福島県立医科大学 副学長)
- ・ 富山 憲幸 (大阪大学放射線科学基盤機構 機構長)

基調講演(13:30-14:30)

- ・ 羽場 宏光 (理化学研究所): ラジオアイソトープの製造と応用~新元素の探索からがん治療まで~
- ・ 渡部 直史 (大阪大学): アスタチンを用いた標的 α 線治療: 創薬から臨床への展開

核医学研究セッション1(14:50-15:50)

- ・ 小川 美香子 (北海道大学): ヨードニウムイリドを前駆体とする At-211 還元種を用いた標識反応
- ・ 上原 知也 (千葉大学): ネオペンチル構造を用いたラジオハロゲン標識薬剤
- ・ 眞鍋 史乃 (星薬科大学・東北大学): 異分野融合による α 線治療への試み

RI 利用研究セッション1(16:10-17:10)

- ・ 秋山 和彦 (東京都立大学): 光量子放射化法による家庭ごみ焼却灰より製造された熔融スラグに含まれる希少金属元素の成分同定
- ・ 河地 有木 (量子科学技術研究開発機構): RI トレーサでミえてくる植物の生理機能
- ・ 武田 伸一郎 (東京大学): アルファ線核医学治療創薬のための小動物用イメージング装置の開発

ポスターセッション(17:15-18:25)

意見交換会(懇親会) 銀杏会館ミネルバ(18:30~20:30)

8月3日(木)

RI 製造供給セッション (9:00-10:20)

- ・ 中野 貴志 (大阪大学) : 短寿命 RI 供給プラットフォームの課題と展望
- ・ 鷺山 幸信 (福島県立医科大学) : 福島県立医科大学での 211At 製造供給
- ・ 前田 茂貴 (日本原子力研究開発機構) : 高速実験炉「常陽」における Ac-225 製造の取り組み
- ・ 塚田 和明 (日本原子力研究開発機構) : 加速器中性子を用いた医療用 RI の合成と分離精製そして大量製造へ-DATE プロジェクト-

核医学研究セッション2 (10:40-11:40)

- ・ 木村 寛之 (金沢大学) : 銅触媒を用いたボロン酸前駆体からの放射性ハロゲン標識
- ・ 小川 数馬 (金沢大学) : At-211 アルファ線治療を包括したラジオセラノスティクス用プローブ開発研究
- ・ 小野 正博 (京都大学) : 金属キレートを基盤とした 111In/225Ac 標識セラノスティクス薬剤の開発

核医学研究セッション3 (13:00-14:20)

- ・ 稲木 杏吏 (国立がん研究センター・金沢大学) : 核医学治療の臨床利用の現状と今後の展開
- ・ 高橋 和弘 (福島県立医科大学) : MABG 治験と福島医大の現状
- ・ 吉井 幸恵 (量子科学技術研究開発機構) : Cu-64 ATSM 開発と医師主導治験と実用化に向けて

短寿命 RI 利用研究2 (14:40-15:40)

- ・ 佐藤 渉 (金沢大学) : 物質科学における放射性核種の利用
- ・ 中瀬 正彦 (東京工業大学) : 短寿命 RI を用いた原子力における実験検討事例の紹介～再処理研究から福島復興・再生研究まで～
- ・ 三宅 泰斗 (理化学研究所) : 核種変換による 7Li ドープダイヤモンドの製作

パネルディスカッション (15:50-16:20)

パネラー

- ・ 北岡 麻美 (日本アイソトープ協会)
- ・ 篠原 厚 (大阪青山大学・大阪大学)
- ・ 中野 貴志 (大阪大学)
- ・ 藤岡 直 (アルファフュージョン株式会社)
- ・ 山下 俊一 (福島県立医科大学)
- ・ 渡部 浩司 (東北大学)

閉会の挨拶 (16:20-16:30)

- ・ 中野 貴志 (大阪大学核物理研究センター センター長)

核物理研究センター 加速器見学会 (16:40-)